

授業科目名 (英文名)	スペイン語 2 (B) (Spanish 2)	科目区分 対象学生	
単位数	1.00	開講年次・ 学期	1年次 後期
担当教員	宮本 愛梨	所属	非常勤講師
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	<p>「スペイン語1」で学んだことを踏まえて、スペイン語のさらなる知識とコミュニケーションスキルを身につけ、国際感覚を広げることを目指します。文法範囲としては、再帰動詞のような英語にはない形式の動詞形態を学習したのち、過去形を学習します。大きな数や天候表現など、さまざまな表現方法を学ぶことで、使えるスペイン語を習得することを目標とします。</p>		
講義内容・授業計画	<p>テキストを使い、2～3週間に1課を目安として進めます。 毎週、授業冒頭に小テストを行います。 (以下、数字は授業回数)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 前期の復習 2. 現在形不規則動詞2 (1人称単数が不規則なもの)、不規則動詞3(複合型) 3. 不規則動詞4(その他) 4. 間接目的格人称代名詞(～に格) 5. Gustar型動詞の構文 6. 前置詞格人称代名詞 天候の表現 7. Gustar型構文で表現するその他の動詞 8. 再帰動詞 9. 無人称文 10. 接続詞 11. 点過去(規則動詞)1 数字100-10,000 12. 点過去(規則動詞)2 点過去とともによく用いられる副詞 13. 点過去(不規則動詞) 14. 関係代名詞que、所有形容詞後置形 15. 後期のまとめ 		
テキスト	<p>「エスピギータ 実りのスペイン語」, 岡田敦美/那須まどり, 朝日出版社, ISBN978-4-255-55084-8(生協等で購入する)</p>		
参考文献	<p>高垣敏博(編集代表): 「ポケットプログレッシブ 西和・和西辞典」, 小学館 * 電子辞書や辞書アプリなどの使用は可とします。</p>		
成績評価の基準・方法	<p>授業内容を理解し、文法規則や動詞の活用、単語が身につくこと、テキスト内練習問題と同レベルの問題をノーヒントで正しく完全に答えられるところを満点レベルとし、到達度に応じて評価します。 割合としては、授業内小テスト(50%)、期末試験(40%)、平常点(10%)の評価を予定しています。</p>		
履修上の注意・履修要件	<ul style="list-style-type: none"> ・小テスト対策を行って講義に臨んでください。 ・当授業は、原則全ての授業を対面で実施する予定ですが、履修者人数によっては、新型コロナウイルス感染症対策として、履修者を複数の教室に分けて教室間をオンラインで繋ぐ方法や、対面授業と自宅でのオンライン授業を隔週実施する方法とすることがあり、自宅等でオンライン授業の受講を視聴できる通信環境(PC・タブレット等の端末やWi-Fi環境)が必要となる場合があります。最終的な授業方法は履修登録後に決定・連絡します。 		
実践的教育	<p>該当しない。</p>		
備考	<p>グループワークや、スペイン語圏の文化に触れる時間も予定しています。</p>		